

臨床腫瘍科

診療科名	臨床腫瘍科 (文責者 小山 信之)
科長名	小山 信之
診療科概要	当院は南多摩地域唯一の地域がん診療連携拠点病院であり、がん診療数が周辺地域を含めても有数です。そのような恵まれた環境の中でがん診療の中核となり、がん腫を問わずさまざまな診療科との連携のもと、包括的ながん診療を行っています。特にがん薬物療法については、実際の治療や治療適応決定、有害事象への対応等、幅広く診療しています。研修に関しては、臓器横断的ながん薬物療法専門医はもちろんのこと、がん診療全般にわたるエキスパートとなる人材を育成することを目標としています。
取得可能認定医専門医	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
指定研修施設の名称	東京医科大学八王子医療センター 日本臨床腫瘍学会認定研修施設 日本がん治療認定医機構認定研修施設
修養年限	5年
プログラム	病棟・外来・化学療法センター業務を指導医のもとで研修する。がん患者の診察、治療方針決定の過程などを学習する。がん薬物療法に関しては治療適応及び治療開始に際しての判断を学ぶとともに、レジメンの把握・理解を進める。当科および関連する他診療科カンファレンスに参加する。
1年次	
2年次	指導医のもと、病棟担当医の一人として病棟におけるがん薬物療法導入に携わる。実際に患者の診察を行うとともに指導医のインフォームド・コンセントに参加し、患者への対応を行う。カンファレンスにて担当患者のプレゼンテーションを行い、必要な検査、処方を行う。関連学会地方会における発表を行う。
3年次	指導医に協力を仰ぎながら、病棟における癌患者の診療を行う。外来では指導医とともに化学療法センターにおけるコンサルトへ対応する。また必要に応じて希望のがん腫に関係する診療科と共同で研修を行う。臨床データを集積、解析して関連学会総会における発表を行う。論文（主に症例報告）を作成、発表する。
4年次	臨床腫瘍科外来（新患・再来・薬物療法）を担当する。病棟においては、患者の診療を行うとともに研修医の指導を担当する。がん薬物療法専門医取得に向けた準備をする。海外学会における発表を行う。論文（主に原著）を作成、発表する。
スタッフ紹介	小山 信之 科長・教授

週間スケジュール	
月曜日	午前 教授回診/化学療法センターカンファレンス 午後 病棟カンファレンス
火曜日	午前 病棟/外来/化学療法センター 午後 病棟/外来
水曜日	午前 病棟/外来/化学療法センター 午後 病棟
木曜日	午前 病棟/外来/化学療法センター 午後 病棟/外来
金曜日	午前 病棟/外来/化学療法センター 午後 病棟
土曜日	午前 病棟 午後